

回 答 書

- 業務名:① 山鼻小学校改築ほか工事に係る建築設計
 ② 手稲中央小学校改築ほか工事に係る建築設計
 ③ 山鼻小学校改築ほか設備工事に係る設備設計
 ④ 手稲中央小学校改築ほか設備工事に係る設備設計

※ 質問内容については、趣旨を変えない範囲で内容を整理しています。

(質問数 全 28 件)

番号	質 問	回 答
【共通】		
1	技術提案書作成要領 3記載に当たっての留意事項(3)ウ「保有資格」について、民間資格のBIS(断熱施工技術者)、CASBEE標定員資格は含まれますか。	含まれます。
2	技術提案書作成要領 3記載に当たっての留意事項(3)カ「業務実績」(イ)について、病院とあるものは学校と読み替えてよろしいでしょうか。	留意事項(3)カ「業務実績」(イ)については、病院のみの用途となっております。
3	プロポーザル説明書の3 参加資格(1)カについて、教育基本法上の「法律に定める学校」(第6条)による「幼保連携型認定こども園」を実績に含めてもよろしいでしょうか。	幼保連携型認定こども園は、幼稚園と同等に広義では学校と言えますが、本プロポーザルでは幼稚園の業務実績を認めていないため、幼保連携型認定こども園も認めません。
4	統括責任者及び主任技術者の業務実績は、以前の所属会社での実績もあげてよろしいでしょうか。	以前の所属会社に所属していたことを証明する書類と、当該業務実績を証明できる書類をご提出いただければ問題ありません。
5	一般開放をする場合、その範囲をご教授ください。 学校開放の範囲をお示ください。 学校開放を想定している室などがある場合、そのエリアをご教示ください。 学校開放について、児童会館や屋内運動場以外で、地域利用を想定するエリアがあれば教えてください。	児童会館、屋内運動場及び図書室の地域開放を想定しています。
6	整備後の給食室の実施方式は自校方式、親子方式(親)のどちらでしょうか。 給食室とは学校内で調理も行うものでしょうか。	給食については、親子方式の親学校となり、子となる他学校分も含めて調理し、搬送も行う予定です。
7	基本計画書の第3節整備内容にはグラウンドに温室・飼育小屋・教材園等の記述がありませんが、配置スペースを検討する必要がありますでしょうか？	温室・飼育小屋は不要です。教材園は設置スペースを検討してください。

番号	質問	回答
【山鼻小学校改築ほか工事に係る建築設計】		
1	敷地測量図があれば、提示願いたい。無ければ、敷地境界線寸法のわかる資料の提示をお願い致します。	地積測量図を提供いたしますので、2月6日(火)までに建築保全課へご連絡ください。
2	現状の上下水、電気の引き込みルートをご教示下さい。	関係図面を提供いたしますので、2月6日(火)までに建築保全課へご連絡ください。
3	700㎡の増築スペースの想定用途についてご教示ください。	児童数が増加し、新校舎では収まらなくなった場合に、増築部で普通教室等を整備する想定です。
4	敷地内の南側の樹木は撤去してもよろしいでしょうか。	本プロポーザルにおいて、南側敷地外の街路樹帯のもみじの木は伐採不可とし、南側敷地内の樹木は撤去可能です。
5	屋外運動場の機能において必要な条件をご教示ください。	<p>条件はありませんが、屋外運動場については以下のとおり整備基準を設けています。</p> <p>①トラックは、小・中学校ともに200mを標準とする。</p> <p>②直線コースは、小・中学校ともに100m走(スタート5m+ゴール15m除く)を標準とする。ただし、小学校においては、敷地面積などの制約から100mが確保できない場合、50m走とすることができる。</p> <p>③バックネット・砂場・鉄棒・校旗掲揚塔・遊びのコーナー(小学校)の配置は、全体計画の中で位置を決定する。</p> <p>④グラウンドの周囲は、約2m幅の植樹スペース等を設けること。</p> <p>また、トラックレーン数、野球場・サッカーコートについては以下のとおり基準を設けています。</p> <p>トラックレーン数:6レーン 野球場 : 両翼70~90m サッカーコート : 90~120m×45~90m</p> <p>ただし、敷地の広さや形状により上記の確保が困難な場合はこの限りではありません。</p>
6	グラウンドには200mトラックは入りませんが、150mトラックを設置することで宜しいでしょうか。 屋外運動場の整備基準によると「トラックは200mを標準とする」とありますが、これに満たない場合は150mとしてもよろしいですか。	敷地の広さや形状により、200mトラックの設置が難しい場合については、150mトラックを設置することでよろしいです。
7	プールの先行解体をしても宜しいでしょうか。 既存プール棟は建設工事に先立ち、先行解体をしてもよろしいでしょうか。 プールの解体時期は校舎棟新設前と考えてよろしいですか。違う場合、いつ頃を想定されているかご教示ください。	プール棟は校舎棟建設前に解体してよろしいです。
8	改築等基本計画P6、第2節基本方針、1配置計画に「校舎の出入り口は南側既存出入口を活用し、敷地内で動線を確保」とありますが、敷地内への出入り口の増加は可能でしょうか。 「札幌市立山鼻小学校改築基本計画」P6.1配置計画において、校舎の出入口は南側の既存出入口を活用とありますが、校舎位置の変更に伴い、出入口位置の変更も可能と考えてよろしいでしょうか。 北側の道路への出入口は移動してもよろしいでしょうか。 東側の道路への出入口は移動してもよろしいでしょうか。	<p>出入口については以下の通りとします。</p> <ul style="list-style-type: none"> 敷地外南側及び西側のもみじの木等の街路樹帯は伐採不可であるため、南側及び西側については敷地内への出入口の増加や移動は不可とします。 北側道路から敷地内への出入口は増加や移動は可能です。 「お声がかりの柏の木」の残置に影響がない範囲において、東側道路から敷地内への出入口の増加や移動は可能です。

番号	質 問	回 答
9	<p>教職員、給食室の職員数とそれぞれに必要な駐車台数をご教示ください。</p> <p>教職員、給食室の職員数をご教示ください。</p> <p>必要駐車台数をお示しください。</p>	<p>供用開始時点の職員の想定人数は以下のとおりです。 教職員数 30名程度 給食室の職員数 10名程度</p> <p>駐車台数は教育委員会において指定するものではありませんが、敷地の最も大きな部分が属する区域が、近隣商業地域となることから、「札幌市建築物における駐車施設の附置等に関する条例」に基づく附置台数の確保が必要となります。</p>
10	<p>整備内容の音楽室の配慮事項に、屋内運動場への楽器の搬入があるため、1室は1階に整備するとありますが、屋内運動場と同一フロアに整備するという考え方でよろしいでしょうか。</p> <p>改築等基本計画第3節「音楽室」について、屋内運動場を2以上の階に整備する場合、2つの音楽室のうち1つは屋内運動場と同じ階に整備すると、読み替えてよろしいでしょうか。</p> <p>1階に整備すると記載のある音楽室は、屋内運動場と同一フロアに整備することでよいと解釈してよろしいですか。</p>	<p>音楽室の1室は屋内運動場と同一フロアに整備することでよろしいです。</p>

番号	質問	回答
【手稲中央小学校改築ほか工事に係る建築設計】		
1	敷地測量図があれば、提示願いたい。無ければ、敷地境界線寸法のわかる資料の提示をお願い致します。	地積測量図を提供いたしますので、2月6日(火)までに建築保全課へご連絡ください。
2	現状の上下水、電気の引き込みルートをご教示下さい。	関係図面を提供いたしますので、2月6日(火)までに建築保全課へご連絡ください。
3	保存すべき記念樹木がありましたらご教示頂けますか。	本プロポーザルにおいて、保存すべき記念樹木はありません。
4	既存の物置は全て解体とみてよろしいでしょうか。	よろしいです。
5	既存プール棟は建設工事に先立ち、先行解体をしてもよろしいでしょうか。 既存建物の中で先行解体可能な部分がございますか。	先行解体が可能なのは、既存プール棟、物置、バックネットです。
6	既存グラウンドに観覧席がありますが、改築後については観覧席が必要でしょうか？それとも不要と考えてよろしいでしょうか？	観覧席は不要です。
7	職員用・来客用の駐車場及び駐輪場、生徒用の駐輪場の確保・希望台数をご教示ください。 駐車台数の想定がありましたら、ご教示ください。 必要駐車台数をお示しください。	駐車台数は指定しておりません。余剰スペースの中で確保する想定です。駐輪場は不要です。
8	通学バス利用の児童が約100名とありますが、その内訳(スクールバス、公共交通バス)についてご教示ください。 現在利用されているスクールバスは何台ですか。また、利用されているスクールバスのサイズをご教示ください。 現在利用されているスクールバスの乗降スペースはどこですか。	バス通学の児童は、国道5号線に架かる歩道橋近傍のバス停を最寄りとした路線バスを利用しており、スクールバスによる通学は行っておりません。校外学習の際の観光バスへの乗降は、現状は校門周辺(敷地北側道路)となっておりますが、本プロポーザルにおいては敷地内に自家用車や大型バスがそれぞれ数台停車可能なスペースの確保を求めています。
9	既存屋内運動場の暖房方式、熱源についてご教示ください。	灯油温風です。
10	屋内運動場で整備すべきものを教えてください。	屋内運動場については、基本的には「札幌市小・中学校施設整備基本指針」に基づくものとなりますが、バスケットゴール等の整備数などは設計業務の中で検討していただきます。 ただし、室内空間として、奥行約40m、幅約30m、天井高さ約10m(うちステージ部分として、奥行約5m、幅約12m、天井高さ約6m)と想定しておりますので、参考としてください。
11	敷地内の地盤面の高低差が分かる資料がありましたら頂けますでしょうか。	参考資料「手稲中央小学校改築等基本計画」の5ページで示す、おおよその高低差しかご提供できません。詳細については、別途、測量を行いますので、その結果を設計業務着手後にご提供いたします。